



# 協会の施策実現をサポートする政治活動を推進



日本公認会計士政治連盟  
会長 黒田 克司

このたび、日本公認会計士政治連盟の会長に就任いたしました。

当政治連盟は、公認会計士の社会的地位の向上を図り、公認会計士制度を確立するために必要な政治活動を行うことを目的としております。日本公認会計士協会（以下「協会」）と緊密に連携して、公認会計士法、税理士法、会社法、その他公認会計士を活用する法律等に関する協会の制度改革施策の実現に向けて、政治の側面から積極的に推進してまいります。

協会が抱える政策課題は多岐に亘っておりますが、中でも税理士法改正問題は非常に大きな制度的な課題です。ただし、この制度問題に関する協会の基本スタンスは、従来から明確です。昭和54年1月には「公認会計士の資格だけで税務を行えるよう法律を改正されたい。」との要望書

を関係方面に提出しており、その後、平成16年1月には会計専門職検討プロジェクトチームの答申において、その理論的・歴史的解明が公表されました。当政治連盟は、この協会の基本スタンスを踏まえ、改めて税理士法改正による能力担保措置の導入に断固反対するための政治活動を強力に推進いたします。

政治活動は、公認会計士制度に関する理解をより深めていただき、制度の発展に関して適切に対話できるような関係を国会議員の先生方と構築することが基本です。そのためには、常日頃からいろいろな機会を捉えて交流することが大事と考えております。幸いにして当政治連盟には昭和38年の発足以来、先輩諸氏の献身的な活動に支えられ、今後の原動力となる歴史的な蓄積があります。これを生かし、さ

らに積極的な活動を推進したいと考えております。

公認会計士制度の発展を政治サイドから推進していただく各党の議員連盟乃至公認会計士制度懇話会、協会の会員・準会員たる9名の衆参国會議員、そして「公認会計士による囲む会」を結成させていただいた26名の衆参国會議員との交流をさらに活性化する必要があります。青年部の若々しい躍動も大いに期待されます。また、選挙区における地方会の積極的な対応及び地方議員等との交流は、本部活動との相乗効果を生み出し、単一会としての優位性を発揮しますので、今後一層の活性化が望まれます。

公認会計士制度のより一層の充実強化のため、皆さまのさらなるご支援・ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 夏の議員会館挨拶廻り 平成25年8月23日



●井上 ●岸上 ●黒田 ●鈴木 ●小見山 ●加藤 ●吉田

8月23日に夏の議員会館挨拶廻りを実施した。例年7月に実施しているものであるが、今年は参議院選挙と重なったため、選挙が終わり議員会館が落ち着いてからの挨拶廻りとなった。

衆議院議員、参議院議員、合わせて77名の議員事務所を二班に分かれて訪問。一班は黒田克司会長をはじめ、岸上恵子副幹事長、吉田慶太副幹事長の3名。二班は鈴木昌治幹事長をはじめ、小見山満副幹事長、井上東副幹事長、加藤達也副幹事長の4名が参加した。

国会閉会中であり、地元へお帰りの先生方が多かったが、今夏は衆参合わせて12名の議員に直接ご挨拶させていただいた。当政治連盟の新役員就任の挨拶とともに、10月1日に開催する「第3回日本公認会計士政治連盟懇親パーティ」のご案内をさせていただいたほか、公会計、IFRS、税理士法改正問題等についても意見交換を行うことができ、意義ある挨拶廻りとなった。



魚住裕一郎 参議院議員



近藤洋介 衆議院議員



石井啓一 衆議院議員



海江田万里 衆議院議員



竹本直一 衆議院議員



中川雅治 参議院議員



山口那津男 参議院議員



浅尾慶一郎 衆議院議員



衛藤征士郎 衆議院議員



野田毅 衆議院議員



渡辺喜美 衆議院議員



後藤田正純 衆議院議員

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1 魚住 裕一郎 参議院議員 公明党 | 7 山口 那津男 参議院議員 公明党   |
| 2 近藤 洋介 衆議院議員 民主党  | 8 浅尾 慶一郎 衆議院議員 みんなの党 |
| 3 石井 啓一 衆議院議員 公明党  | 9 衛藤 征士郎 衆議院議員 自民党   |
| 4 海江田 万里 衆議院議員 民主党 | 10 野田 毅 衆議院議員 自民党    |
| 5 竹本 直一 衆議院議員 自民党  | 11 渡辺 喜美 衆議院議員 みんなの党 |
| 6 中川 雅治 参議院議員 自民党  | 12 後藤田 正純 衆議院議員 自民党  |

※下記枠内部分をコピーし、必要事項をご記入の上、お申し込みください。

## 第3回 政治連盟懇親パーティの開催について(お知らせ)

政治連盟会員 各位

当政治連盟では、昨年に引き続き、税理士法改正問題や公認会計士制度に対する国会議員の理解を高めるため、下記の日時に多くの国会議員を招いて、「第3回 日本公認会計士政治連盟懇親パーティ」を開催いたします。  
つきましては、諸事ご多用中と存じますが、日程お繰り合わせの上、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

- 日 時：平成25年10月1日(火)18時30分～20時  
(※事前説明会 当日18時15分～)
- 会 場：ホテルオークラ東京 「平安の間」  
東京都港区虎ノ門2-10-4 / TEL 03-3582-0111  
○最寄駅 東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅 出口3、  
日比谷線「神谷町」駅 出口4b  
南北線「六本木一丁目」駅改札出口、  
銀座線・南北線「溜池山王」駅出口13  
(いずれも徒歩 8～10分)

- 参加費：無料(交通費は自弁となります)
- 申込方法：右記にご記入の上、ファクシミリにてご連絡ください。  
**FAX : 03-3515-1154**

### 【お問合せ先】

日本公認会計士政治連盟事務局  
☎ 03-3515-1155

▶送信先FAX: **03-3515-1154** (日本公認会計士政治連盟事務局)

## 出席申込書

10月1日「政治連盟懇親パーティ」に出席します。

|                |            |
|----------------|------------|
| (ふりがな)         |            |
| お 名 前          |            |
| 連絡先住所          | (〒 _____ ) |
| 所属地域会          |            |
| 所属地区<br>(県・部)会 |            |
| 電話番号           |            |
| FAX番号          |            |

## 活動報告

### 「秋葉賢也を囲む公認会計士の会 定時総会」開催される 平成25年7月16日

平成25年7月16日、仙台市青葉区のパレスへいあんににおいて、「秋葉賢也を囲む公認会計士の会」第二回定時総会を開催した。

秋葉賢也議員からの国政報告では、昨年の衆議院選挙の御礼や安倍内閣で厚生労働副大臣並びに復興副大臣を拝命したこと、安倍内閣が進める大胆な金融政策・機動的な財政政策・民間投資を喚起する成長戦略の「三本の矢」の推進、厚生労働副大臣としての取り組みについてなど様々な報告が行われた。

最後に、秋葉議員は、「さまざまな取り組み課題を公認会計士の皆さんと協力し、地元被災地での被災者の声、被災事業再生に向けた具体的施策などを国政の場に届け、一日も早い復興につなげていきたい」と決意を述べられた。

(囲む会役員：会長 尾町雅文、幹事長 三澤壯義)



### 「平口洋後援会 設立総会」 開催される 平成25年7月17日

7月17日、メルパルク広島において、「公認会計士による平口洋後援会」の設立総会が開催され、20名の公認会計士が出席した。設立総会では、発起人挨拶、議長選任に続き、規約の制定並びに役員を選任が審議承認された。

引き続き平口議員から国政報告として、共通番号(マイナンバー)制度及び環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)を中心に熱のこもった講演が行われた。その後の懇親会でも平口議員を囲み、同会出席メンバーそれぞれが意見交換を行うことができ、有意義な会となった。

(後援会役員：会長 梶田滋、副会長 石橋三千男)



### 「山田美樹を囲む公認会計士の会」 設立総会が開催される 平成25年8月28日

「山田美樹を囲む公認会計士の会」の設立総会が、8月28日にアルカディア市ヶ谷において、約50名の参加者を得て開催された。

山田美樹議員は1974年3月東京生まれ、東京大学法学部卒業、1996年通商産業省(現、経済産業省)入省、ボストンコンサルティンググループを経てエルメスジャパンにて営業企画を務める。2012年12月第46回衆議院議員選挙で東京都第1選挙区にて初当選。衆議院経済産業委員会、衆議院内閣委員会に所属されている。設立総会では、規約の制定並びに役員を選出が審議承認された。その後、山田議員から少子高齢化、女性の活躍推進、金融市場活性化等について国政報告が行われた。

(囲む会役員：会長 木下俊男、幹事長 佐藤裕紀)



## 談話室

安倍総理は8月最終週にバーレーン、クウェート、カタールの中東3カ国と東アフリカ・ジブチを訪問しました。5月にロシア、サウジアラビア、アラブ首長国連邦及びトルコを訪問したの続き 2回の中東訪問です。今回訪問した中東3ヶ国では経済、政治、安全保

障分野で関係を強化するとして共同声明を発表し、中東諸国からのエネルギーの安定的な確保を図ろうとしています。言うまでもなく我が国は、石油、天然ガスのほとんどをこれらの国々からの輸入に頼っています。今回の訪問には民間企業のトップも同行しており、いわゆるトップセールスを積極的に推進しました。

今から50年前にヨーロッパを訪問した当時の池田

隼人総理は、フランスのドゴール大統領から「トランジスタラジオのセールスマン」と揶揄されながらも、貿易自由化を推進、解放経済体制への大胆な移行を果たし、日本の交際的地位を向上させました。そして1964年に開催された東京オリンピックは池田内閣の高度成長政策による日本の経済発展を世界に印象付けることができました。

この政連ニュースが発行される時点では既に2020年のオリンピックの開催都市は決定されているはずですが、マドリッドかイスタンブールか、そして東京か。アベノミクス経済政策が上手く日本経済の活性化を導き、オリンピックの東京招致が成功し、日本にもう一度夢を与えてくれることを望んでやみません。

(北方宏樹)